

申請書記載例

※文書番号			
※登録番号	記入しないでください	収入証紙貼付欄	
※登録年月日		申請時添付不要	

調理師免許申請書

令和2年12月11日 受験地 伊那 受験番号 06△×0
調理師試験合格

- 令和2年12月調理師法第3条第1項第2号該当
- 調理師免許の取消処分を受けたことはありません(ある場合はその理由及び年月日)。
養成施設における知識技術修得者は第1号、試験合格者は第2号、知識技術修得者は修得(卒業)年月を記入。
- 罰金以上の罰に処せられたことはありません(あるとき)。
- 旧姓併記の希望 有 ・ 無
希望の有無を必ず選択。

上記により、調理師免許を申請します。

令和3年1月7日 ← 申請書を記入した日

本籍 (国籍) 長野 都道府県 長野 (都道府県) 外国籍の方は国籍を記入。

〒386-1234 住所 ○○市△△1丁目2-3 住民票等の現住所(長野県)を、市あるいは郡から記入。
電話 090 (1234) 5678 日中、連絡が取れる番号を記入。携帯電話番号が望ましい。

ふりがな (氏) ながの 花子 (名) はなこ 性別 男 女
氏名 長野 信州 花子 旧姓併記を希望する場合に記入。
(通称名) 氏名は戸籍どおりに楷書で記入。

生年月日 平成 2 年 西暦 旧姓併記を希望する場合に記入。

長野県知事 殿 外国籍の方で通称名の併記を希望する場合に記入。*

(法付書第) 1 合格証書又は卒業証明書及び履歴証明書 2 戸籍簿本籍しくはは戸籍抄本又は住民票の写し (住民基本台帳法(昭和42年法律第81号)第7条第5号に掲げる事項(出入国管理及び帰入管理)及び第20年政令第210号)第19条の3に規定する中長期在留者及び日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特別法(平成3年法律第71号)に定める特別永住者)にあっては、住民基本台帳法第30条の46に規定する(国籍等)を記載したものに限る。(出入国管理及び帰入管理)第19条の3各号に掲げる者)にあっては、原籍その他の身分を定する事項の写し) * 登録山形姓に氏名又は本籍に変更がある場合及び旧姓併記希望の場合は戸籍抄(謄)本を添付すること (発行の日から6ヶ月以内のもの) 3 麻葉、あへん、大抵又は姓せい類の申請者であるかにかかわらず医師の診断書(発行の日から1ヶ月以内のもの)

コメントの追加 [A]: ※通称名の併記は、住民票の写しで確認できる場合に限り記入。

コメントの追加 [B]: 旧姓又は通称名の併記を希望する場合は添付書類については、係館所にお問い合わせください。